

セミナー「強震動予測レシピー新潟県中越沖地震や能登半島地震などに学ぶー」

主催：日本地震工学会、関西地震観測研究協議会

後援（予定）：（社）日本地震学会、（社）日本建築学会近畿支部、（社）土木学会関西支部、
（社）地盤工学会関西支部、（社）日本機械学会関西支部、
（社）日本建築構造技術者協会関西支部、関西ライフライン研究会

「強震動予測レシピ」の習得を考えている技術者や研究者の方々を対象としたセミナーを企画しました。このセミナーでは、受講された方々が、実際にレシピを利用して強震動予測をして頂けるよう、各方面でご活躍中の専門家の方々に、レシピを利用する上で必要な知識について深く掘り下げて解説して頂きます。そして、レシピが実際にどのように利用されて何が問題なのかを、実務者による体験談を通じて理解を深めて頂きます。また実際に発生した地震との比較から、強震動予測レシピに基づいた断層設定の位置づけにも触れていきます。

1. 日時：平成20年4月11日(金) 9:45~17:00

2. 場所：大阪工大摂南大学大阪センター 301+302 教室

(大阪市北区梅田3-4-5 毎日インテシオ3F、大阪駅)より徒歩5分)

<http://www.kosetsu-u.ac.jp/corp/jigyoubu/osakacenter/img/map.jpg>

3. プログラム：

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| (1) 強震動予測に必要な基礎概念 | 香川 敬生 ((財)地域 地盤 環境 研究所) |
| (2) 反射法探査と地盤構造のモデル化 | 山田 浩二 ((株)阪神コンサルタンツ) |
| (3) 統計的グリーン関数法 | 堀家 正則 (大阪工業大学) |
| (4) 強震動予測レシピ | 入倉孝次郎 (愛知工業大学) |
| (5) 最近の被害地震などへの適用例 | 釜江 克宏 (京都大学原子炉実験所) |
| (6) 将来の大地震予測への適用例 | 羽田 浩二 ((株)ニュージェック) |

4. 受講料（資料代込み）：

- | | |
|-----------------------------|------------|
| (1) 日本地震工学会会員、関西地震観測研究協議会会員 | ： 6,000 円 |
| (2) 日本地震工学会学生会員 | ： 2,000 円 |
| (3) 後援各団体所属会員（支部は問わない） | ： 8,000 円 |
| (4) その他一般（上記団体に所属しない方） | ： 10,000 円 |
| (5) 後援各団体学生・その他の学生 | ： 3,000 円 |

5. 申込方法：

(1) 申込用紙は下記の日本地震工学会ホームページからダウンロードしてください。

<http://www.jaee.gr.jp/event/seminar20080411/080411application.doc>

(2) 申込用紙(1名につき1枚)に必要事項を明記し、メールまたはFAXでお申し込み下さい。

確認次第、折り返し受講票をメールまたはFAXでお送りします。なお、公費払い等で領収書の発行を希望される方は、申込用紙の通信欄にその旨記載してください。

6. 定員：100名(先着順)

7. 申込み、問い合わせ先：

日本地震工学会事務局

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館内

Tel: 03-5730-2831、Fax: 03-5730-2830、E-mail: office@general.jaee.gr.jp